

□議員名：長谷川知司

### 1 近隣市との行政サービスの差について

論点	行政サービスは各市で異なるが、本市の施設で市民が後回しとなるようなことはないか？
回答	図書館、体育館、公園テニスコート等様々な施設があり、市内外の方が利用されている。 特に、スマイルキッズでは多くのご利用があり、ありがたいが、講座で一部市民が後回しとなる事案があった。 今後は、このようなことが無いようにしたい。

### 2. 高齢化の進む本市において、地域社会の問題点を聞く

論点	1) 免許証返納についての、市の助成はないのか。 2) 法定外公共物（赤字道、水路等）の実態確認と維持管理は、地域に押し付けでは地域が持たない。
回答	1) 宇部市が、タクシー券を先着80名に交付したが、一ヶ月も経たないで定員に達した。県内の他市を調べて検討したい。 2) 平成12年4月の地方分権一括法で国から無償譲渡され、そのままであり、その後実態調査はしていない。維持管理は、様々な助成や補助金を出して地域で行ってもらっているが、今後周辺の市町を調べて検討したい。

### 3 進まぬ大学周辺の環境整備について

論点	街灯がなく、登下校に暗く不安が有る。 小学校の通学路を含み、危険な道路もあり、安心して通学できない。 大学の保護者の8割が学生寮を望んでいるが、周辺環境の整備が進んでいない。
回答	担当者が、実際に暗い道や危ない道路を夜間歩いて確認している。今後、改善に向け、検討したい。 大学は、喫緊の課題と捉え、ビジョンを作っていくので、行政がどの部分に手がだせるのか検討したい。